

- 2 新たな助成で保育士を応援
- 3 街の話題／コラム
- 4-5 特集 2020東京で輝く
- 6 ホストタウン通信スペシャル
- 7 お知らせ



新時代へ踏み出す 新たな一歩



芝生はJリーグでも使われているものを使用し、一年中緑を保つ



トラックには世界基準の素材を使用しクッション性がアップ



車いす利用者や子連れが安心して利用できるみんなのトイレを設置



客席に手すりを新設した他、防水加工により雨漏りを防止

美 しく生まれ変わったトラックをランナーたちが力強く駆け抜けていきます。

平成元年に完成し、スポーツの中心地として親しまれてきた荻野運動公園の競技場が、3月にリニューアルオープンしました。すり減っていたトラック部分を改装し、脚に負担なく走ることが出来ます。さらに、スタジアム部分や芝生も改修。客席やトイレは全面バリアフリー化し、誰もが安心して利用できる施設となりました。

競技場では、これまで通り市民の皆さんが参加できるスポーツイベントを開催する他、東京オリンピック・パラリンピックのニュージージョーランドのホストタウンとして、代表チームのキャンプを誘致。より市民の皆さんに愛される競技場としていきます。

平成の時代に、私たちのスポーツ文化を支えてくれた荻野運動公園。新たな時代への一歩を、今、踏み出します。

園公園緑地課 ☎ 225-2410

真新しいトラックを走る全盲のアスリート高橋勇市さん（左）。東京パラリンピックへの出場を目指すトライアスロン選手（4～6面に関連記事あり）

あつぎ 元気Wave
4/1～CATVで放送

Zoom Up

保育現場の人手不足を解消

新たな助成で保育士を応援

全国的な課題となっている待機児童の解消には、保育の受け皿の拡大と担い手の確保が欠かせません。市では、新たな人材の確保や離職の防止に向け、4月から県内初の助成制度をスタート。保育士が働きやすく、子育て世帯が子どもを安心して預けられる環境を整えていきます。

働き方の多様化により、保育施設への入所希望者は増えています。市では、待機児童の解消を目指し、保育環境の充実を力を入れています。これまで実施してきた保育士の奨学金返済や転入・復職希望者への助成に加え、4月からは市内の民間保育施設で働く保育士などに対し、県内初となる助成制度を設けました(左欄参照)。

県内初の特別手当を

新たにスタートする「保育士等応援手当助成金」は、市内の民間保育施設

で働く保育士や保健師、看護師に特別手当を給付する制度です。給与とは別に年間6万円の「あつぎ手当」を支給することで、経済的に支援します。勤続年数にかかわらず支払われることに加え、市内だけではなく市外から通う保育士も対象となります。

さらに、新たな人材確保に向け「保育士等雇用サポート事業補助金」も新設。上限75万円を民間保育施設に補助します。施設で働く保育士などに支給した住居手当や資格手当への補てんをはじめ、保育士募集の広告や採用にかかる経費などの一部を助成し、雇用促進につなげます。

安心して預けられる環境に

市ではこの他にも、民間の認可保育

「従来の転入奨励や奨学金の返済などの助成制度に加えて、あつぎ手当を組み合わせることで、市内で働きたいという人が増えると思う」と期待を込めるのは、市内で保育園を運営する佐野宏子さん(65)。「人手不足の解消は、保護者の安心や保育士の心のゆとりにもつながるので大変ありがたい」と喜びます。



保育士を確保し充実したサービスを提供

保育士を支える新たな取り組み

■保育士等応援手当助成金 **県内初**

市内の認可保育所や小規模保育施設に就労している保育士などに助成金「あつぎ手当」を支給します。

《対象》①常勤である②4月1日と10月1日に同一の保育施設で就労している③12月支給分の給与支払いが生じる④4月と10月に育児・介護休業中でない⑤保育施設の経営に携わっていない⑥の全てを満たす保育士、国家戦略特別区域限定保育士、保健師、看護師

《助成》年間6万円(12月に支給)

■保育士等雇用サポート事業補助金

保育施設を運営する法人に、人材を雇用するために必要な経費の一部を助成します。

《対象》①保育士などに支給した住居手当や資格手当、特殊業務手当②人材募集広告の経費③採用のための人材紹介会社などへの手数料④学生へPRするための大学や短期大学などへの出張経費

《補助額》認可保育所=上限75万円
小規模保育施設=上限60万円

☎保育課☎225-2768



所や小規模保育施設の整備に対する補助金を交付。待機児童の解消に向けて取り組みを進めた結果、昨年からの受け入れ定員を417人増やすことができました。

保育のニーズが高まる中、今後もサービスをより充実させ、子育て世帯が安心して子どもを預けられる環境づくりを進めていきます。

☎保育課☎225-2768

三つの冊子で「あつぎ」を紹介

まちの魅力を紹介する3種類の冊子を発行しました。市役所などの公共施設で順次配布しますので、ぜひ活用してください。

市勢ガイド
「あつぎのきほん」

▶市の魅力や話題を一つにまとめた冊子。「くらし」と「あそび」に関する市の特色を分かりやすく掲載しています。市内全域の地図を載せた他、英語版も発行しています。

☎広報課☎225-2040



「本厚木駅周辺
まちなかガイド」

◀本厚木駅周辺のグルメスポット60店舗や宿泊施設などを紹介。持ち運びに便利なサイズで英語版も発行しています。

☎観光振興課☎225-2820

観光ガイドブック
「あつぎよくばり旅」

◀温泉やアウトドアなど、市内の観光情報が盛りだくさん。お薦めスポットを巡るモデルコースは必見です。

☎市観光協会☎240-1220

幼児2人同乗用自転車の購入費を助成

幼児2人を安全に乗せるための自転車の購入費を一部助成します。助成を受けるには、講習会への参加が必要です。

《助成額》購入費の2分の1(限度額1万6000円)

《対象》市内在住で6歳未満の幼児が2人以上いる方
※その他条件あり。詳細は、市HPに掲載。

《講習会》6月①23日②29日 10時~11時30分(受け付けは9時45分から)

《会場》保健福祉センター

※駐車場はありません。印鑑・体育館履きをお持ちください。

☎電話またはファクス、Eメールにて住所、氏名、電話番号、希望する講習日を書き、6月14日までに交通安全課☎221-0260・☎3400@city.atsugi.kanagawa.jpへ。☎交通安全課☎225-2760



諦めないで夢をかなえる

プロサッカー選手の永里源氣さんが母校で講演



トレーニングを楽しむ児童と指導する永里さん

永里さんは、東京ユナイテッドFCのフォワードとして活躍中です。

厚木市出身のプロサッカー選手、永里源氣さん(33)が、2月に母校の鳶尾小学校で、6年生45人に夢に向かって努力する大切さを語りました。

講演は、夢の実現には何が必要かを児童に考えてもらうために、授業の一環で実施。みんなで力を合わせて課題を達成するトレーニングを行った他、永里さんがサッカー選手を目指したきっかけや、夢をかなえるまでの過程を語りました。

永里さんは「好きなことでも、苦しく感じるときが必ず来る。諦めず、どうしたらいいかを考え、努力することが大切」と話していました。

魅力を広めて住みたいまちへ

市内の大学生にまちの魅力を発信

若い世代に、「働く」「暮らす」視点からまちの魅力を伝える講座「あつぎLIFE」を、2月に市内の飲食店で開催しました。市内企業に勤める若手社員が講師となり、厚木での働き方や地域の魅力などを学生約15人に紹介しました。



市内産のイチゴを使ったスイーツが振る舞われた

講座は、市が市内企業や大学などの若い世代32人で結成した「地方創生推進プロジェクト」が企画して開催。和やかな雰囲気の中「買い物物が便利で自然が豊かなのも魅力」など実体験を交えた話題で盛り上がりました。参加した畑直宏さん(湘北短期大学1年)は「就職活動でも参考になる話が聞けて有意義だった。市内の企業にも注目したい」と話していました。



こころ、元気ですか?

本厚木駅前で自殺予防キャンペーンを実施

3月に小田急線本厚木駅の周辺で、自殺予防を呼び掛ける街頭キャンペーンを実施しました。医師や民生委員などで組織するセーフコミュニティ自殺予防対策委員会のメンバーなど50人が、相談窓口を掲載したリーフレットや啓発物品を通行人に手渡し、心の健康への正しい理解を呼び掛けました。

キャンペーンは、自殺で亡くなる人数が多いとされる30〜50代の働き盛りの男性に訴え掛けるため、帰宅の時間帯に実施。キャンペーンに参加した社会福祉協議会の寺田到さん(55)は「自殺の問題を身近に感じていない人が多い。少しずつ現状を知ってもらい、追い込まれる人を一人でも減らしたい」と力を込めていました。



およそ1000人に啓発リーフレットを手渡した

楽しい運動で健康に

日本初のエアロビ講師が教室を開催

日本で初めてエアロビクス講師となった三矢八千代さんによる運動教室を、3月に荻野運動公園で実施しました。地域の健康寿命向上に取り組み高齢者施設の運動指導者など80人が参加し、高齢者でも楽しみながら簡単にできる運動を教わりました。



「自分に合った運動を続けることが大事」と三矢さん

教室は、運動を通して高齢者に生き生きとした生活を送ってもらうために、市と教育委員会が主催。市とスポーツ振興に関する協定を結ぶ日本体育大学の協力を得て開催しました。介護老人保健施設に勤める豊島英子さん(48)は「入所者の方も楽しみながらできそう。レクリエーションの参考にしたい」と笑顔を見せていました。

受賞作品決定 写真コンクール

第46回厚木市広報

市内外から305作品(内Instagram部門123作品)が集まりました。入選作品は地下道のロードギャラリーや市HPなどでご覧いただけます。 ☎広報課 ☎225-2040

一般部門

厚木市長賞

笑顔照らすヒマワリ
吉川 翔太さん(温水西)

Instagram部門

「いいね」最多獲得賞

相模川の一畝
bay_hotaru_nanaさん

一般部門

神奈川新聞社賞

「健やかに」の願いを込めて
町野 正樹さん(相模原市)

表彰者一覧 入選 = 鈴木邦昭さん(南町) / 大坪政文さん(中町) / 西辻豊さん(座間市) / 中口君子さん(吾妻町) / 砂川勝洋さん(下荻野) / 近藤直美さん(林)

審査員奨励賞 = 林吉経さん(愛名) / 楠元暁葉さん(相模原市)

Instagram部門入選 = white_river_0602さん / ryo.nakao.988さん / yurichanpeさん

審査員講評 素晴らしい作品が多く審査に苦労したが、市民の笑顔をとらえたものやまちの今の姿、想像をかき立てるものを選んだ。今後も魅力ある厚木を撮影してほしい。

辛ひとまち 元気

市長 小林幸良

皆さんは、ふるさととの歴史や文化をどれくらいご存じですか。下川入にオープンした「あつぎ郷土博物館」は、市内初の本格的な博物館です。

博物館が建つのは、53年前に廃校となった菁我小学校と、七沢自然ふれあいセンターのような役割を担っていた中央青年の家の跡地です。中津川沿いの自然豊かな文教の地で、厚木が海だった時代から現代までを収蔵資料と共で紹介。江戸時代の水路を再現した展

と記しました。崑山が驚いたまちや人々の暮らしはどんなものだったのか。まちの歴史をひも解き、多くの皆さんに知っていただく取り組みも試みていきたいと思っています。

生活を営むまち、生まれ育ったまちを知ることは、私たちの郷土愛を育みます。新たな施設からまちの魅力を発信し、後世までつなげていくことで、人と人が固く結ばれた豊かな地域をつくってまいります。

博物館を訪れていた手話サークルの皆さんと

「江戸と変わらない」とことならず。江戸時代の蘭学者・渡辺崋山は、当時のにぎわいを

示や昔の道具の体験など、視覚的・感覚的に楽しめる工夫を凝らしました。自然を生かした講座、人形芝居や里神楽といった郷土芸能の展示も好評です。

「厚木の盛なる都」とことならず。江戸時代の蘭学者・渡辺崋山は、当時のにぎわいを



車いすバスケットボール
鈴木百萌子さん

市が実施する小・中学校でのパラスポーツ体験教室で講師を務める

けがの多い指と手首にテーピングを施す

競技に使用する専用の車いす

ゴール下で得意のリバウンドを取る

鈴木さんの武器は国内の女子選手で唯一、片手で打てるシュート

2020 東京で輝く



ガイドが前、選手が後ろに乗車



互いの体を伴泳ロープでつないで泳ぐ



トライアスロン
高橋勇市さん

共に陸上競技出身の高橋さん(左)と亀井さん(右)はランの強さが持ち味

プロフィール
1988年生まれ。22歳の時に交通事故で右足を失う。2013年に市内のチーム「ウイング」に入団し、車いすバスケットを始め。15年に日本代表選手に選抜。18年インドネシア2018アジアパラ競技大会2位。ポジションはゴールに最も近い位置でプレーするセンター。当たりが強くゴール下のリバウンドを得意としている

鈴木さんは8年前、交通事故で右足を失った。「あなたは体格がいいから、車いすバスケットをやってみたら」と入院先の神奈川リハビリテーション病院の先生に勧められ、見学に訪れた体育館。男性に交ざり、はつらつとプレーする女性の姿に憧れた。「カッコよかった」。その女性に誘われ、市内のチーム「ウイング」への入団を決めた。初めは、転倒も珍しくない激しさに恐怖を感じていたが、次第にその迫力とスピードに魅せられていった。転機が訪れたのは、1年10カ月経った頃に参加した日本代表を選ぶ評価会だった。「現役代表選手の評価は本当にすごい。圧倒された。1ヵ月後、代表チームから声が掛かった。将来性を買われての抜てきだった。『ま

東京が夢から目標に

「ガチャン、ガチャン」。保健福祉センターの体育館に、車いすのフレームがぶつかる金属音が鳴り響く。室内には床との摩擦で滑けたタイヤのゴムのにおいが漂う。ゴールを遮る複数の手をかいくぐり、力強く得点を決めたのは鈴木百萌子さん(30・飯山)。東京パラリンピックでの活躍が期待される、女子車いすバスケットボール(以下バスケット)の日本代表選手だ。

プロフィール
1965年生まれ。高校2年の時に目の病気を発症し34歳で失明。96年アトランタパラリンピックのマラソンをラジオで聞き競技を開始。2004年に出した2時間37分43秒は当時の世界記録で、現在でも日本歴代2位。三菱商事株式会社に所属し、練習の傍らパラアスリートへの理解を深める講演会活動なども実施

視覚障がい者のトライアスロンは、1人のガイドが選手の目となり、3種目を共に競技する。新しい挑戦には、トライアスロン経験のあるガイドが必要だった。活動を支えてくれた所属企業を通じて多くの選手に声を掛け、見つかった候補者は現在3人。高橋さんは「ガイドとの相性はとても大

選手の目となるガイド

そんな高橋さんが、東京大会出場を目指し選んだ種目がトライアスロン(下欄参照)だった。「マラソンより負担が少なく、好きな走りを生かせる」。手探りで競技を始めて約1年半、持ち前の走力で結果を残し、現在の世界ランキングは25位。東京大会への出場権を得られる可能性の高い、ランキング10位程度を目指し、経験が浅く伸びしろが大きい水泳と自転車を通じて、練習に明け暮れている。

「東京パラリンピックは、何が何でも出たい」。高橋勇市さん(53・東京都)は、真つすぐな表情でそう話した。高橋さんは、厚木市の友好都市・秋田県横手市の出身。15年前、アテネパラリンピックのマラソン(視覚障がいの部)で金メダルを獲得し、北京・ロンドン大会にも出場した。しかし、前回のリオデジャネイロ大会には出場を果たせなかった。

観戦するには? 2020年東京オリンピック・パラリンピック チケット情報

開催期間
オリンピック : 7月24日~8月9日
パラリンピック : 8月25日~9月6日

抽選申し込み
◆オリンピック = 2019年春
◆パラリンピック = 2019年夏

購入にはID登録が必要 東京2020 ID 検索

「こんなに何かに夢中になったのは初めて。東京大会では全てを出し切りたい。悔いのないよう努力したい」。迷いのない瞳は、20年の東京を見つめている。

女子車いすバスケット日本代表は東京大会の出場が決まっている。鈴木さんは「あとはコートに立てるように努力するだけ」と、自身の弱点、試合経験の少なさを克服するため、4月から名古屋の強豪チームへの移籍を決めた。厚木で暮らしながら、月に5回程度名古屋へと通う生活が始まる。ウイングの仲間も、背中を押してくれた。鈴木さんをチームに誘った岡本直子さん(52・相模原)は「モモは、頑張り屋でまじめ。きつと努力が実るはず」とエールを送る。

「悔いのない努力を」

さか選ばれるとは思わなかった。周りにも追いつこうと必死だった。代表合宿や、試合を重ねる中で、20年の東京のコートに立つ自身の姿を思い描くようになっていった。



米国の大会で優勝した二人

「左に曲がります。さん、いい、いい」。夕暮れ時のサイクリングコースに響くガイドの声。二人乗り自転車に響く高橋さんの声を掛け、息を合わせて体を傾けカートを抜けていく。ガイドの一人、亀井健太さん(37・妻田北)は、昨年8月から高橋さんと東京大会を目指している。厚木市で働く亀井さんは、勤務後や休日

に高橋さんの元へと通う。トライアスロンの仲間から誘われ高橋さんと出会った亀井さん。ガイド経験のなかった亀井さんは、高橋さんと練習する中で、誘導の方法を身に付けていった。出会って1ヵ月後に出場した、霞ヶ浦トライアスロンフェスタ。初めてのレースながら、健常者も交えた大会で、年代別の2位に入った。「スイムでうまく誘導できず、伴泳ロープをコースを示すブイに絡ませてしまった。高橋さんに合わせてもらった

切。体格、歩幅、利き足、気遣いなど、細かな部分で結果が変わる。選ぶのは心苦しいけれど、最も力を出せる相手を見極めなければいけない」と、交代で練習やレースを共にしている。

パラスポーツの魅力を知り、楽しんで

私が関わっている車いすラグビーは、選手が車いすに乗って激しくぶつかる格闘技のような競技です。選手たちは、日々考え、トレーニングを重ね、アスリートとしての体や動きを作り上げています。障がいの状態によってできるプレーは異なりますが、それぞれの持ち味を生かした作戦やチームワークが見どころの一つです。

東京大会が近づくと、パラスポーツを見られる機会も増え、体験会なども開かれています。直接見たり、体験したりすることで、パラスポーツの魅力を感じて、楽しんでほしいです。「健常者がプレーすればパラアスリートに勝てる」と思っている方、ぜひチャレンジしてください。まったく歯が立たないですよ。

日本車いすラグビー連盟 広報委員会理事 佐藤 裕さん(48・愛甲)

▶車いすバスケットボール

障がいの程度により各選手1~4.5点でクラス分けされ、コート上の5選手を合計14点以内で編成する。鈴木さんは障がいが軽い4点。

日時: 20年8月26日~9月5日 9時~22時15分
会場: 有明アリーナ 武蔵野の森総合スポーツプラザ

私たちの身近な場所で、夢の舞台を目指し挑戦を続ける人たちがいる。二人のパラアスリートの視線は2020年の東京で輝く自身の姿をしっかりと見据えていた。春の訪れとともに、東京オリンピック・パラリンピックの足音が聞こえてきた。

▶パラトライアスロン

スイム(750m) バイク(20*) ラン(5*)を1人でこなす競技。ガイドも3種目を一緒に競技する。高橋さんは視覚障がいクラス(PT VI)で出場を目指す。

日時: 20年8月29・30日 8~13時
会場: お台場海浜公園

諦めない強い心で

高橋さんは今年、20年を見据え5レースほどの国際大会に出場する。亀井さんは「高橋さんが出場できるように自分も努力する。最後に私をガイドに選んでもらえるかは分からないけれど、ベストを尽くします」と力を込める。

34歳で光を失っても自分の限界に挑み続けてきた高橋さんには、信念がある。「諦めなければ必ずチャンスはやって来る」。多くの人に支えられ培ってきた強い心を糧に、高橋さんはただ前だけを向いている。

翌月、米国で開かれたパラトライアスロンの国際大会に出場した二人は、先頭でゴールを駆け抜けた。亀井さんは「2位で最終のランに入った時、高橋さんは『前との差は?』と聞き、苦しい表情でペースを上げた。常に1位を目指す姿は本当に尊敬する」と刺激を受けている。

アツギ ニュージーランド
ATSUGI X NEWZEALAND

ホストタウン通信
スペシャル



《人口》約492万人
 《首都》ウェリントン
 《面積》27万534平方キロメートル
 《気候》一年を通して温暖で、過ごしやすい
 《民族》ヨーロッパ系をはじめ、先住民マオリ系やアジア系など
 《公用語》英語やマオリ語、NZ手話（手話を公用語にしたのは世界初）
 《産業》農業、観光
 《名産》ラム肉やキウイフルーツ、マヌカハニー（蜂蜜）など



NZの伝統舞踊「カバハカ」を通じた交流会

2020年東京オリンピック・パラリンピック（東京五輪）まであと約500日となりました。今回は、16年のホストタウン登録以来、親交を深めてきたニュージーランド（NZ）との交流の歩みを紹介します。

企画政策課 ☎225-2451

ホストタウン 東京五輪の参加国と、合宿誘致をはじめ、スポーツ、教育、文化などの分野で相互交流をする自治体のこと

五輪出場目前！ みんなで応援！ バスケットボールNZ代表

厚木市がバスケットボールNZ代表のキャンプ地に決まりました。19年FIBAバスケットボールワールドカップと20年FIBAオリンピック世界最終予選の結果で、東京五輪の出場が決まります。東京五輪の出場を目指すNZ代表チームをみんなで応援しましょう。



合意書に調印した小林市長とNZバスケットボール協会のレナード・キング氏（右）



18年7月にキャンプで市を訪問した女子バスケットボールNZ代表チームのメンバー

小学生とバスケットボールの練習で交流



バスケットボールNZ代表ってどんなチーム？

- 男子代表 (TALL BLACKS)**
世界ランキング38位
五輪出場2回
- 女子代表 (TALL FERNS)**
世界ランキング42位
五輪出場3回
- 3x3代表 (男子・女子)**
世界ランキング
男子32位・女子33位



8月5～12日
北京で開催される19年FIBAバスケットボールワールドカップの事前キャンプを厚木市で実施



7月12～22日
台湾で開催されるウィリアム・ジョーンズカップの事前キャンプを厚木市で実施



時期未定
今後アジア地域などで開催される大会の事前キャンプを厚木市で実施予定

この他の競技もキャンプ誘致の交渉を進めています。

教育文化 スポーツ 子どもたちの交流

異国の文化に触れることでグローバルな視野を育むため、留学や体験などの交流に取り組んでいます。



中学・高校生が体験留学する「FLY TO NZ PROJECT」



小学生を対象にNZの文化を学ぶカルチャーキャンプ



子どもたちの教育交流などを進める覚書を独立政府機関「エデュケーション・ニュージーランド」と締結

「世界が広がった貴重な体験」



厚木中3年 赤羽 音緒さん

昨年、市の交流事業でNZに10日間体験留学しました。ウェリントンの高校で生徒の皆さんと料理を作ったり、カバハカを踊ったりしてNZの文化に触れることができました。NZの皆さんは親切で、ホームステイ先の家族や高校の生徒はもちろん、街で会う人も私のことを気に掛けてくれました。今回、日本から離れて暮らして、自分の世界が広がりました。将来は海外で働きたいので、この経験を生かしたいと思います。

マオリ語のあいさつ教えます！

NZの方に会ったら声を掛けてみましょう。

Kia ora (キアオラ)

= こんにちは、ありがとう

Haere mai (ハエレマエ)

= ようこそ

Ka kite ano (カキテアノ)

= また会いましょう



タウンガイド

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6			1	2	3	4	
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

☑=申し込み ☎=問い合わせ
☎=電話番号 ☎=ファクス番号
✉=Eメール HP=ホームページ
♯=マイタウンクラブ(♯印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「♯」と記されたものは、申し込みもできます)
市役所への郵便物は「〒243-8511 ○○課」で届きます。

古民家岸邸の端午の節句

4月17日～5月12日(4月22・23日、5月7・8日は休館)、10～17時。古民家岸邸。よろいかぶと、こいのぼりの展示。5月4・5日、10～14時に昔遊び・民話のお話し会と抹茶サービスあり。無料。☑当日直接会場へ。☎あつぎ郷土博物館 ☎225-2515。

夕焼け市がスタート

4月17日～10月30日の水曜、17～18時(9・10月は16～17時)。荻野運動公園。市内産の農産物や加工食品などを販売。17日はオープニングフェアとして、買い物をした方にオリジナルあゆこちゃんエコバッグまたは買い物券(数量限定)をプレゼント。☎農業政策課 ☎225-2801。

応急手当普通救命講習会

4月13日、9～12時。消防本部。応急手当の必要性、心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなど。市内在住に勤在学の中中学生以上30人。無料。☑4月1～8日に救急救命課 ☎223-9365へ。抽選。♯182881

危険物取扱者・受験準備講習会

5月11日、9～17時。消防本部。危険物取扱者試験(乙4種)の受験対策。定員50人。9400円(テキスト代他)。☑消防本部、各消防署・分署にある申込書を、4月5日から直接、予防課 ☎223-9369へ。先着順。

ゴールデンウィーク無料パソコン教室

- 初心者向け表計算教室
4月27日、10～12時。操作や表計算の基礎を学ぶ。
- ◆子ども向け名前シール作成教室
4月27日、13～15時。オリジナルの名前シールを作る。
- 初心者向けSNS入門教室
4月28日、9時30分～12時30分。使い方の基礎や便利な機能を学ぶ。
- ◆子どもゲームプログラミング教室
5月5日、9時30分～12時30分。

ゲームのプログラミングを楽しむ。いずれも情報プラザ。■は市内在住に勤在学でパソコン初心者◆は市内在学の小学生(保護者同伴可)各16人。無料。☑4月20日までに情報プラザ ☎220-2711へ。抽選。

市立病院看護補助者(臨時職員)を募集

《職種》看護補助者《対象》心身共に健康な方《内容》病棟内の環境整備や患者の搬送・食事の配膳などの補助業務《勤務時間》①7時～15時45分、9時30分～18時15分、11時15分～20時の週5日シフト勤務②20時～翌7時(休憩1時間)の月15日勤務。いずれも土・日曜、祝日を含む《報酬》①月額16万3000円～②時給1110円～(別途夜間勤務手当あり)。☑4月19日までに病院総務課 ☎221-1570へ。面接あり。

観光振興推進委員を募集

観光振興の推進を検討する委員を募集します。《対象》①市内在住に勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方2人《任期》6月～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。☑観光振興課や市HPにある申込書を4月26日(必着)までに直接、郵送またはファクス、Eメールで〒243-8511観光振興課 ☎225-2820・☎223-0174・☎3850@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

文化芸術振興委員を募集

文化芸術振興条例の運用状況の点検や文化芸術の振興の推進に意見を頂く委員を募集します。《対象》①市内在住に勤在学で応募日現在18歳以上②平日の会議(年3回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方3人《任期》6月17日～(2年間)

まちの未来を考えよう 新庁舎含む複合施設の整備に向けた ワークショップ

図書館、(仮称)こども未来館、市庁舎などを含む複合施設について、皆さんと意見を交換するワークショップを開催します。

日時 4月21日、5月12日
13時～16時30分
場所 市役所第二庁舎
対象 両日参加できる市内在住に勤在学の16歳以上30人
内容 複合化で期待できることや課題についての意見交換



☑電話またはファクス、Eメールにて住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、4月12日までに☎224-4802・☎5000@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。

☎市街地整備課 ☎225-2470

《報酬》日額7800円(交通費含む)。☑文化生涯学習課や市HPにある申込書を4月22日(必着)までに直接、郵送またはファクス、Eメールで〒243-8511文化生涯学習課 ☎225-2508・☎225-3130・☎0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

第10次総合計画市民検討会 会議委員を募集

2021年度から始まる次期総合計画の策定に向けまちづくりの方向性を検討する委員を募集します。

《対象》①市内在住に勤在学で応募日現在18歳以上②平日の会議(年9回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方8人《任期》5月～(1年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。☑企画政策課や市HPにある申込書を5月7日(必着)までに直接、郵送またはファクス、Eメールで〒243-8511企画政策課 ☎225-2455・☎225-3732・☎1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

市民ふれあいマーケットの 出店者を募集

家庭で不用になった品物を販売する出店者を募集します。

《日時》5月19日(雨天中止)、9時～13時30分《場所》厚木中央公園《販売内容》日用雑貨や衣料品など(手作り品、食品、動植物は不可)《対象》市内在住の方130人(高校生以下は不可)《出店料》500円。☑往復ハガキの往信面に〒住所、参加者全員の氏名、日中に連絡が取れる電話番号、販売品目、自動車の使用の有無(1店舗1台まで)・車種・ナンバー、返信面に返信先を書き、4月15日(消印有効)までに〒243-8511環境政策課 ☎225-2749へ。1団体1応募まで。抽選。

本入れバッグの配布

小学校に入学した児童に、市立小学校を通じて本入れバッグを配布します。私立小学校の場合は、中央図書館で受け取れます。☎中央図書館 ☎223-0033。

市営自動車駐車場の 指定管理者が決定

《指定管理者》タイムズ24(株)連合会《指定期間》4月1日～(5年間)。☎市街地整備課 ☎225-2851。

第二庁舎の事務室を一部移転

4月から市役所第二庁舎の事務室を移転します。福祉総務課自立支援担当=1階(以前は2階)、保育課=3階(以前は1階)、監査事務局=13階(以前は7階)。☎行政総務課 ☎225-2280。

高齢者叙勲

2018年度中に受章された皆さんを紹介いたします(50音順・敬称略)。《瑞宝小綬章》川口武男(88・三田) 萩原隆一(88・旭町)《瑞宝双光章》古塩善三(88・恩名) 花上友彦(88・中荻野)。☎秘書課 ☎225-2009。

市HPで公開中 映像で分かる 地域包括ケア社会



誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける「地域包括ケア社会」を分かりやすく紹介するPR映像を作成しました。
厚木市 地域包括ケア 映像 検索
☎福祉総務課 ☎225-2047

ホット インターネットモニターからの意見を紹介
いいメール Hot E-Mail
インターネットモニター募集中
厚木市 インターネットモニター 検索
☎広報課 ☎225-2043

3月1日号「広報あつぎ」を読んで
◆災害には日々不安を感じているので、市の備えを知って安心した/50代女性 ◆3人もの候補が政策を語り、熱い選挙戦だった/70代以上男性 ◆自分にも架空請求のはがきが届き不安だった。広く注意喚起して、だまされる人が減ることを願う/60代男性 ◆市内の自殺者数が毎年40人超と知り驚いた。聴く姿勢の大切さを認識できた/70代以上男性 ◆あつぎ飯山桜まつりに家族で行きたくなった。子どもと一緒に楽しめそう/20代女性

編集後記 特集で紹介した高橋勇市さんの伴走者講習に参加しました。声掛けの大切さなど、伴走の基礎を学んだ後、私もアイマスクを着けたランニングを体験。衝突や転倒の恐怖で腰が引け、はたから見ると情けない姿になっていたと思います。体験から、高橋さんのすごさ、選手が身を委ねるガイドの大切さ、両者の信頼関係を感じることができました。高橋さん、そして亀井さんの進む道が、2020年の東京につながっていくことを願っています/橋本

かながわグルメフェスタ



厚木に勢ぞろいする、ご当地グルメ 28 品。皆さんの人気投票で、ナンバーワンを決定します。今年はメニューがよりバリエーション豊かに!



ゲスト出店
「北海道ザンギ」

☎商業にぎわい課 ☎225-2840

あつぎスイーツランド

市内外の名店12店舗が、甘くてかわいいスイーツを販売。食事のあとに、おいしいデザートはいかが?



マジドゥショコラ
「マジドカカオ」

21日目のみ ※15時まで 出動!みんなをまもる はたらく車



緊急時や災害時などに皆さんの命や安全を守る車たちの展示と乗車体験会を開催します。
《場所》市役所西側駐車場
《内容》消防・警察・自衛隊車両などの展示・乗車体験

おいしい!
楽しい!
春の祭典

食と遊びが大集結!

4/20(土)・21(日)
10~16時
厚木中央公園

かなキャラ大集合!



あゆこちゃんをはじめ、20以上のキャラクターが集合。特製グッズの買い物も楽しめます。15時30分からはキャラクターの集合写真撮影会を開催。
☎観光振興課 ☎225-2820



グルメ・スイーツ・キャラクターが集うイベントを同時開催。お腹も心もぜいたくに満たせる、お祭り騒ぎの2日間です。

あつぎ 元気Wave
4/1~CATVで放送

自然歳時記

● ウワミズザクラ ●
バラ科

真っすぐ大きく育つ落葉広葉高木。樹高20mほどになるものもあり、花はブラシのように房状に咲く。似たイヌザクラと違い花穂の下に葉が3~5枚付く/中荻野の雑木林で見つけた。写真・文/吉田文雄



高い樹木に、白い花がたくさん咲いていて壮観だ。双眼鏡で見ると、10センチほどの花穂に小さな花をびっしりと付けたウワミズザクラだった。薄緑の葉を携えた白い花にはハナアブやミツバチ、なぜかアリも登っている。
この木を最初に見たのは、集まったヒヨドリたちが大きな声で鳴いて

いた時だ。アオゲラも飛んできて、赤や黒に熟した実を楽しそうについばんでいた初秋のころだった。
サクラに似た木肌の下に来てみると、ほのかに甘い香りがし、虫たちの羽音も聞こえてきそうな気がした。
新年度、この木のように花にも虫にも人にも恵まれた環境を作りたい。

厚木市の人口
(3月1日現在)

🏠世帯数 9万9364世帯(前月比122世帯減) 👤人口 22万4829人(前月比251人減) 男11万6196人・女10万8633人